

掲 示 板

* 研修実施報告 ④ *

～女性ステップアップ研修～



男女共同参画社会が推進され、女性の社会進出が活発化し、さまざまな分野で女性が活躍する場面を目にする機会が増えています。自治体においても、管理職への女性の登用や、女性議員の当選、土木職や消防職への女性職員の採用など、各方面で取り組みや研修が行なわれています。マッセOSAKAでは、これまでのキャリアを活かして将来どのように仕事をしていくのかを探り、自らの能力向上及び明日からの仕事への活力を養う目的で平成19年8月27日・28日に女性ステップアップ研修を実施いたしました。

1日目は、キャリア形成を支援するためのキャリアプランニングの研修を行いました。キャリアプランニングをするということは、個人の能力を開発し、向上するということで、そのことにより、組織力の強化につながるということでした。「キャリア」という言葉を聞くと、とても優秀でハードルが高いイメージがありますが、そうではなく、個々人が自分で形成するもので、働き方を通して生き方をとらえ、働くことを通して形成され、開発されていく人生と講師はおっしゃっていました。キャリア形成は、個人のライフワークや年齢的なものによって左右されますが、特に女性の場合は、出産・育児のように、仕事だけに集中できない時期があるので、管理職になる前の時期にはキャリア形成は難しいということもおっしゃっていました。キャリアの設計時期としては、①節目ごと（年齢、役職など）②人生が上手くいっているとき③人生が上手くいっていないときに考えてみるのがいいということでした。この日受講生は、自分自身のことだけを考える時間を与えられました。普段は、仕事や家族のことが優先で、自分自身のことは後回しという方が多いと考えられますが、誰からも邪魔されずに自分を見つめなおすいい機会だったのではないかと思います。

2日目は、リーダーシップトレーニングを行いました。リーダーに求められること。自分は、どんなタイプのリーダーなのか。リーダーに求められるコミュニケーション能力、人間関係調整力、意思決定力を高めるためにはどんなことが必要かなど、グループワークを通じて学んでいただきました。

この研修に参加する女性職員の方は、管理職の方、係長に昇格された方、仕事に関して何か悩みや疑問を持っている方に参加していただいています。女性ステップアップ研修という名称から、どんどん前向きに、仕事をバリバリこなしていくというすごくパワーのある研修というイメージを持たれている方もあるかと思いますが、そうではなく、何か今の状況を変えたい方、これからの仕事への刺激がほしい方、20代～30代の若い女性職員の方にも参加していただける内容で、他市町村の女性職員の方との意見交換をおこなうことにより情報の共有、ネットワークづくりも出来ますので、ぜひ受講してみてください。



【問い合わせ】 マッセOSAKA研修課 TEL:06-6920-4567

掲 示 板

* 研修受講者レポート ④ *

～「相互理解パワーアップ研修」に参加して～

東大阪市人権文化部人権室人権啓発課 安部 未美

「相手の立場や視点に立って物事を考える」。
この言葉は私が幼い頃から両親や学校で聞か
されていたものであった。相手の環境や状況
に思いを馳せ、相手のニーズを的確に捉える
ことが、より良いコミュニケーションに繋が
ると私は信じていた。

しかし、相手の立場に立つことは、いわゆる
自分を押し殺すことと捉えており、自分を
見失うことが多く、苦しくなることが多々あ
った。このコミュニケーションだと対応能力
が自分にはあるのか、と不安になり堂々巡りになっていた。

そこで今回、柔軟な対応能力とコミュニケーションスキルの向上を目的として、また個人間・組織上の協調的信頼関係を築くため、平成19年9月18日～19日の2日間にわたり、「相互理解パワーアップ研修」を受講した。

今回の「社会の中での自分を知る」というソーシャルスタイルの概念は私にとって目新しいものであった。なぜなら「自分」を受容してはいけない、もっともっと努力して頑張らなければいけない、と叱咤激励する姿勢は日本社会において美德とされる傾向があり、私も当然のように思っていた。つまり、今の状況を受け入れることを知らなかったのである。

しかし、今回のソーシャルスタイルは自分の強み・弱みを客観的、より具体的に捉え、認め、受け入れ、自分に自信を与えてくれるものであった。

また、人にはそれぞれ異なる4つの行動パターンやスタイル（賞賛のニーズからなる表出型・受容のニーズからなる友好型・安全のニーズからなる分析型・達成のニーズからなる主導型）があり、行動そのものに焦点をあて観察することにより、スタイルを判定し、ある程度類推できる行動の客観的な捉え方について実践を通じて学んだ。

今までは人との関わりのなかで、変化や問題が起これば自分に問題があると思い、不安や恐れを感じ、行動や態度としてその気持ちが表れていたと思う。しかし、相手が私と異なるスタイルの人である場合、不愉快な思いをさせていたのではないだろうか。

これからは4つのスタイルを十分に把握・理解し、相手に合ったアプローチの仕方を実践していきたいと強く思う。そのためには、主体としての自分を見失わず、目標をはっきりと定め出来ないことを恐れずに自分を活かしていきたい。これからの人生を潤いあるものにするために。



【問い合わせ】 マッセ OSAKA 研修課 TEL:06-6920-4567